

移住者の本音、 よそ者の本音、 等身大の情報を届ける

令和2年度 移住者インタビュー事業

まちスポとは



●ミッション

**人と人、ヒト・コト・モノを結ぶことで
地域の原動力を活かします！**

取り組みの経緯

新型コロナウイルス感染症の感染リスクがある中で、医療設備が十分とさえない飛騨地方に、移住ツアー等で大人数が直接的に訪れる機会を作るとは、移住検討者にとっても、地域の人にとってもリスクが高い。一方で急速にテレワーク化が進み、首都圏から地方移住のニーズが高まっており、飛騨地方への移住に関する問い合わせも来ている。



移住検討者が、飛騨地方に足を踏み入れずに移住後の暮らしを想像する機会を提供する必要がある。感染リスクを最小限にとどめながら、先輩移住者のあるがままの暮らしを伝えるツールとして「動画」が最適だと考える。

期待する効果

地元出身者

飛騨地方には大学がないため、高校卒業後は卒業生のおよそ半数が大学進学のために地元を離れる。地元を離れたあとでも、地元で行われている活動に参加できる機会をつくるのが、Uターンへの糸口になると考える。

移住検討者

これから移住を検討する人材に対して直接足を運ばなくても、先輩移住者一人ひとりのライフスタイルや地域環境の情報を得ることができる。また、集まった動画が飛騨地方の移住者のアーカイブス機能になることで、ブログ等の読み物とは違った動画で情報を得ることが増えていると言われる若い世代への情報発信を担うことができる。

地域

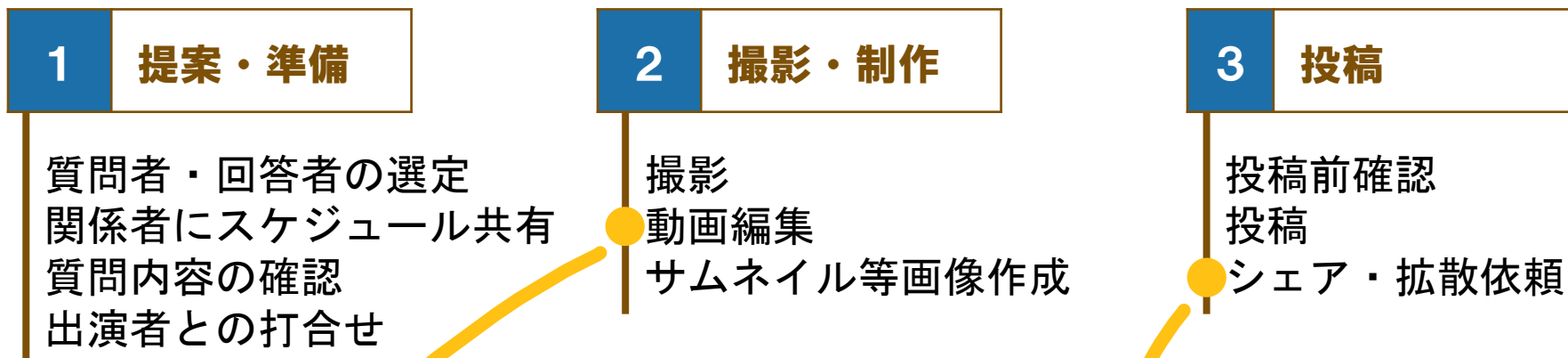
「田舎」という言葉には、「人家・人口が少なく辺鄙な所」「粗野で、洗練されていないこと」という意味があり、このイメージに引っ張られているせいか「田舎(飛騨地方)にはなにもない」という考え方が根深い。一方で、飛騨地方には毎年多くの移住者が来ている。移住者が感じている暮らしの良さを、このインタビュー動画を通して地域住民に周知したい。

令和2年度活動計画

目標：移住検討者が、飛騨地方に足を踏み入れずに移住後の暮らしを想像する機会を提供する

- ①飛騨地域の移住者15名にオンライン上でインタビューを実施**
- ②インタビュー映像を編集、投稿**
- ③投稿した動画の周知**

移住者の声を届ける



動画の撮影・編集は、
大学生と連携

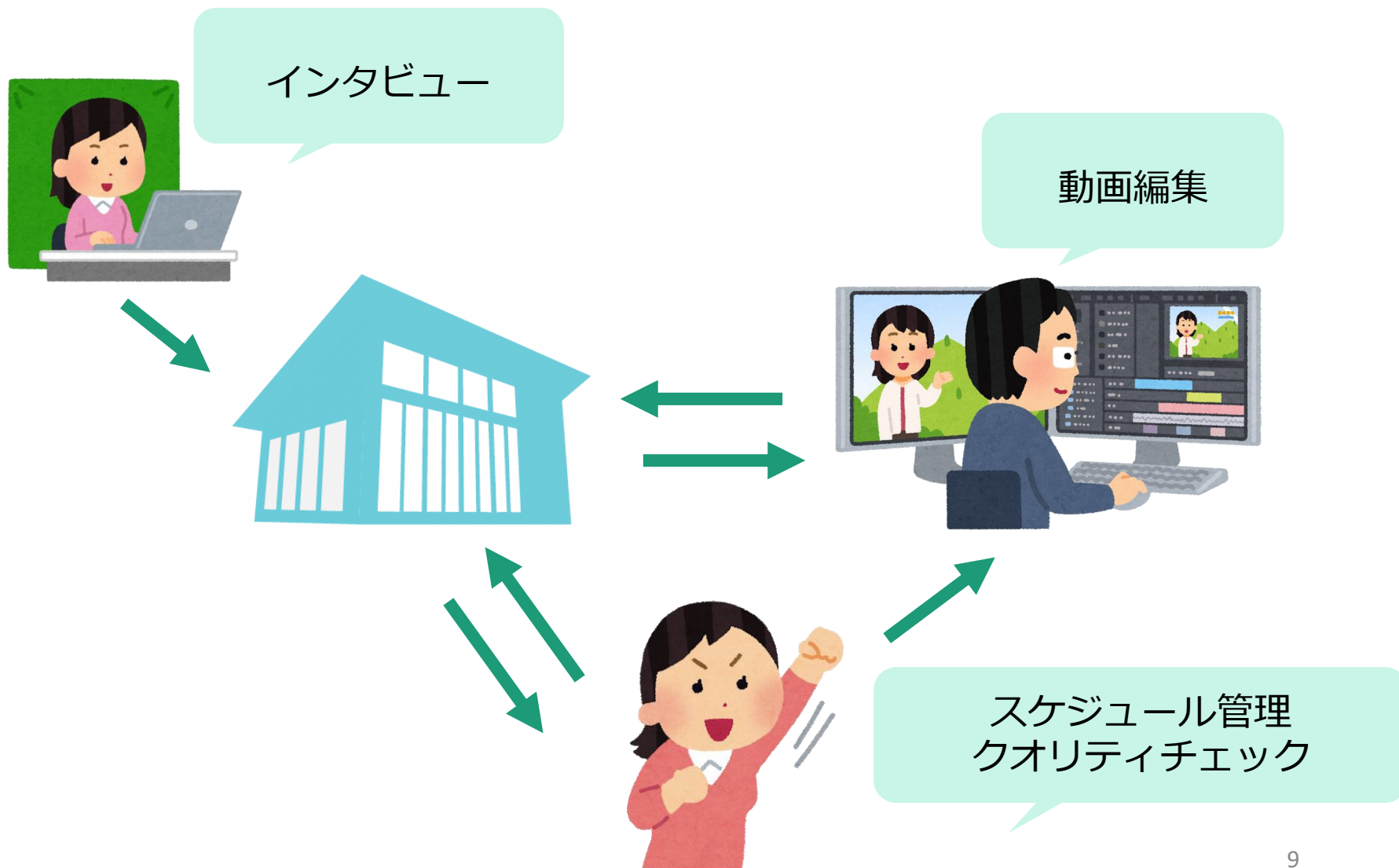


活動内容

インタビューの実施



動画編集と投稿





広報活動

- SNSの活用
- TURNSへの掲載

まちスポ飛騨高山

ホーム ショップ 基本データ 写真 イベント

まちスポ飛騨高山

本間 あかりさんの投稿
 3日

【移住者に直撃インタビュー⑩】
 東京青山から飛騨へ生活拠点を移す！_移住歴28年の家具職人に決断の決め手と今の生活、今... もっと見る

YOUTUBE.COM
 東京青山から飛騨へ生活拠点を移す！移住歴28年の家具職人に決...

55 いいね! コメントする シェア2件

guttokuru_hida

295 投稿 878 フォロワー 434 フォロー中

グッとくる飛騨—あなたの移住プロジェクト
 暮らせば暮らすほど飛騨は面白い。飛騨移住応援サイト「グッとくる飛騨」の公式アカウントです。#高山市#飛騨市#下呂市#白川村
hida-iju.com
 Takayama, Gifu

プロフィールを編集 広告 インサイト

ストーリーズハイライト

これからの地域とのつながりかた
TURNS

イベント トピックス 地域の暮らし 地域のしごと 編集部より

都道府県検索

石川県(9)
山梨県(11)
静岡県(8)
愛知県(30)

“移住のリアル”を伝えるYou Tubeチャンネル！

移住者が語る、ぶっちゃけヒダライフ！

ツイート シェア 18

岐阜県 トピックス 地域の暮らし 飛騨 働き方 暮らし方 移住

日本列島のほぼ真ん中に位置する、岐阜県飛騨地域。

飛騨市、下呂市、高山市、白川村の4市村から成り、面積全体の約9割を森林が覆う緑豊かな土地です。

飛騨地域に移住したい方はもちろん、田舎暮らしをしたい方や緑豊かな地域でセカンドライフを送りたい方におすすめしたいのが、今年8月にスタートしたYouTube番組『移住者が語るぶ



TURN'S ターンズ 2時間前
2月21日(日) オンライン開催！
北アルプス地域/移住相談窓口

TOP

活動結果

令和2年度活動計画

目標：移住検討者が、飛騨地方に足を踏み入れずに移住後の暮らしを想像する機会を提供する

- ①飛騨地域の移住者15名にオンライン上でインタビューを実施**
- ②インタビュー映像を編集、投稿**
- ③投稿した動画の周知**

令和2年度の活動結果

結果：動画16本投稿。視聴回数4,063回

You Tubeでの公開をきっかけに、地域内外からの反響が届いている。飛騨地域内からは、改めて聞く移住の経緯に感動した。魅力的に映っているポイントが自分たちにとって当たり前すぎて驚いたなどがあった。地域外の視聴者からは感想だけでなく、実際に移住に関する問合せも来ている。



令和2年度の活動結果 人気動画

決め手は空気感!?

50歳を節目に移住を決断!



#飛騨市 #Iターン #夢のような暮らし #繋がり

公開日 2020年9月20日

回答者 山崎清正（飛騨市）

視聴回数 1,108回



公開日	2020年12月2日
回答者	大豆村沙里（白川村）
視聴回数	450回

令和2年度の活動結果 人気動画

移住を考えるなら、
まずは〇〇した方がいい！



飛騨高山 # Iターン # 家族と仕事, 時間の使い方

公開日 2020年8月31日

回答者 横関慎吾（高山市）

視聴回数 351回



インタビューー

- ・飛騨地域出身が4名、県外出身者が1名、合計5名が登場する。
- ・募集する基準として、飛騨地域の土地の魅力や人の感情の機微に対する探求心が深いことに重きを置いた。



動画編集

- ・日頃より動画を見る機会が多い世代に関わってもらい、動画制作やその後の周知にも協力してもらうことで若い世代に興味を持ってもらう機会になった。

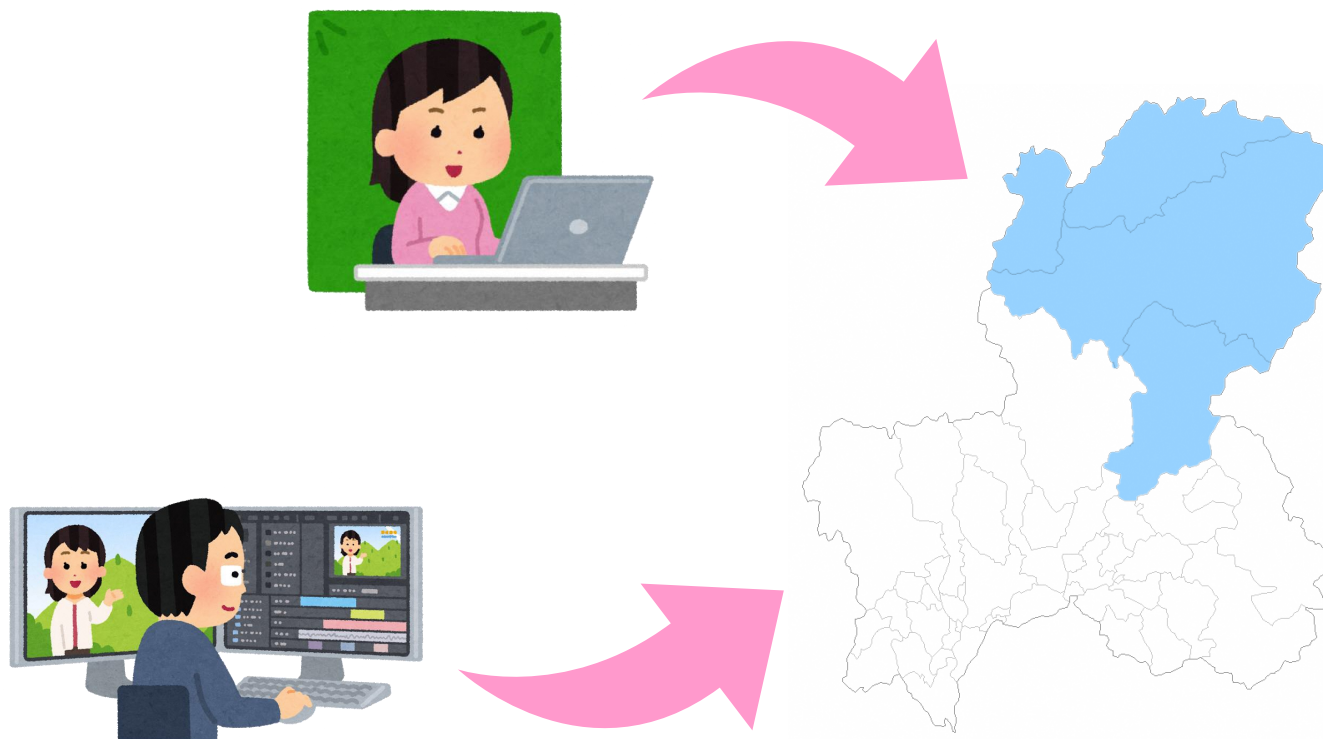
ディレクション

大学生を中心とした制作チームが存分に力を発揮できるよう全体のスケジュール管理を行うディレクション担当者を設置。



今後の展望

コロナ禍で急速にオンライン化が進んだことで、住んでいる場所や活動拠点にとらわれずに地方と関わり続けられる仕組みが
つくれる可能性を感じた。人口減少や担い手不足などの課題を解決する活路
を模索していきたい。





machispo.org

団体概要



名 称 特定非営利活動法人まちづくりスポーツ

法人設立年月日 2013年3月4日

主たる所在地・連絡先

〒506-0058 岐阜県高山市天満町1-5-8(フレスポ飛騨高山内)

TEL :0577-62-8550/FAX :0577-62-8580

MAIL:info@machispo.org

活動内容

- ・交流スペースの利用促進に係る事業
- ・まちづくりの推進に係る事業
- ・ネットワーク事業
- ・人材育成及び研修に係る事業
- ・広報活動に係る事業

役 員

- ・代表理事 竹内 ゆみ子
- ・代表理事 森内 潤一
- ・副代表理事 長瀬 達三
- ・専務理事 田辺 友也
- ・理事 小林 義徳
- ・理事 小松 裕昌
- ・理事 坂口 みずえ
- ・理事 中崎 雄二
- ・理事 溝際 清太郎
- ・監事 鳥居 翼

ビジョン 歩みだすその一步を応援します！

ミッション 人とヒト・コト・モノを結ぶことで地域の原動力を活かします！

まちスポの歩み

2012年8月1日

まちづくりスポーツ設立準備室設置

第1回 まちづくりスポーツ設立準備会

2013年3月4日

法人登記完了 NPO法人まちづくりスポーツ誕生

2013年11月30日

まちスポの業務でNPO法人ムラのミライ(旧ソムニード)と

大和リース株式会社が

「第10回日本パートナーシップ大賞」優秀賞受賞

2017年4月1日

サテライトオフィス「まちスポとやま」開設

2018年2月28日

認定NPO法人取得

2018年5月21日

第7回まちづくり法人国土交通大臣表彰 審査委員長賞受賞

活動概要・実績 (まちづくりの推進に係る主な事業)

事業名	事業期間	事業内容
ワーキングホリデー in飛騨高山	H27.8.1～H27.9.30 H28.7.6～H28.9.30 H29.7.26～H29.9.30 H30.7.1～H30.10.17 R1.8.2～R1.10.4	協働相手：飛騨高山受入農家組合/高山市農務課 高山市丹生川町のトマト農家4軒で大学生が夏場のトマト収穫などを行う就農体験プログラムを実施。会議の進行、学生募集、会計事務、休日の観光案内、滞在中のフォローアップを行う。
ワールド・バー	H29.12.6～	地域の人同士がお酒を片手に毎度テーマ変えて真面目に楽しく話す場づくりとして「ワールド・バー」を開催。「飛騨市の良いところ、語らんかな」をテーマに話し合った。別回では、移住者コミュニティをつくるための移住者限定の交流会や食事会なども開催。
平成30年度飛騨地域移住・ 定住促進連携事業	H30.8.20～H31.3.26	飛騨地域創生連携協議会より当該事業を受託し、飛騨地域求人特集ページの開設、首都圏での課題解決セミナーを開催。4人のインターンシップの受入れを行い、1人が移住した。また飛騨「未来の地域編集部」では、平成30年度新たに13名が加入し12本の記事を飛騨地域移住促進応援サイト「グッとくる飛騨」に投稿した。同サイトの運用保守業務も担当し、更新作業等を行った。
平成31年度飛騨地域移住・ 定住促進連携事業	R1. 6.7～R2.3.26	飛騨地域創生連携協議会より当該事業を受託し、飛騨地域求人特集ページの掲載フォローアップ、首都圏での課題解決セミナーを開催。また飛騨「未来の地域編集部」では、10本の記事を飛騨地域移住促進応援サイト「グッとくる飛騨」に投稿した。同サイトのデザインリニューアル、運用保守業務も担当し、更新作業等を行った。
移住体験施設「神明寮」の 運営	H30.7.3～R2.3.31	当法人の研修・インターンシップ参加者が宿泊できる施設を運営している。移住希望者が住まいや仕事を探す期間の滞り場所として活用してもらうために、平成30年7月3日に住宅宿泊事業者管理に登録した。平成30年度は5名の移住希望者が滞在し、内3名が移住、平成31年度は11名の移住希望者が滞在し、内3名が移住した。
移住者交流会	H30.4.1～R2.3.31	移住者同士の交流や繋がりがりづくり、移住に関する意見収集を目的に、平成25年度に初開催した。移住者同士で情報交換することで暮らしている中で抱える疑問や不安を解消する場になっている。参加者同士の繋がりがりから、必要に応じてそれぞれの友人や知人を紹介することで、徐々に地域との繋がりがりが深まり、孤立を防ぐだけでなく定住につながる。平成31年度は4回実施し、合計で159名が参加した。

本件に関するお問合せ

認定NPO法人まちづくりスポット

事業概要▶ 当団体ホームページ、事業報告書をご参照ください。
<http://machispo.org/about/work/>

来館の場合▶ 〒506-0058 岐阜県高山市天満町1-5-8(フレスポ飛騨高山内)
【開館時間】9:00~18:00 火曜日定休
来館前に予定日時をご連絡ください。

連絡先▶ TEL 0577-62-8550
FAX 0577-62-8580
Mail info@machispo.org
お問合せフォーム <http://machispo.org/inquiry/form/>

